SDGs未来都市 郡山市

市場概要

令和７(2025)年度

SDGs未来都市こおりやま

郡山市総合地方卸売市場

目　次

1	郡山市の概要	1
2	郡山市総合地方卸売市場の役割	3
3	市場の沿革	3
4	市場施設の概要	6
5	市場の構成者	7
6	市場の流通圏域	7
7	開場日・開場時間	8
8	市場見学者	8
9	組織図・事務分掌	9
10	市場運営協議会	10
11	入場業者	11
12	令和 7 年度郡山市総合地方卸売市場特別会計予算	12
13	市場施設使用料	13
14	部門別・年度別取扱高推移表	14
15	令和 6 年度取扱実績	16
16	令和 6 年度市場利活用促進事業	23

1 郡山市の概要

(1) 郡山市はこんなまち

郡山市は福島県の中央に位置し、仙台市に次ぐ東北第 2 位の経済規模を誇る中核市です。

首都圏から東北新幹線で約 80 分というアクセスの良さに加え、東北・磐越自動車道や鉄道が交差する利便性の高さから「陸の港」とも呼ばれ、「経済県都」として発展を続けています。

当市は平成 23 年に発生した東日本大震災と原子力災害からの復興に向け、着実に歩みを進めてきました。

平成 30 年 2 月には県内の自治体で初めて、セーフコミュニティ（安全なまちづくり）の国際認証を取得（令和 5 年に再取得）。令和元年 7 月には、SDGs（持続可能な開発目標）の達成を目指す都市として「SDGs 未来都市」に選定されました。

令和 6 年には市制施行 100 周年を迎え、次の 100 年へとさらなる成長を続けています。

みんなでつくる安全・安心なまち
A SAFE COMMUNITY
セーフコミュニティ郡山

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

100周年 郡山市

(2) 市章

郡山市の市章は「山」の字の小篆（しょうてん）を図案化したもので、藩政時代から郡山代官支配下の「郡山」の標識として長い間使用されてきたものです。

(3) シンボルマーク

郡山の「郡」の文字を力強くデザインしており、中心の円は「輝く太陽」、楕円は郡山市の「豊かな緑が映る猪苗代湖」を表し、流れる青いラインは「安積疏水」、緑のラインはそれによって育まれる「自然」を表しています。

(4) 市の花・木・鳥

郡山市の花：ハナカツミ

芭蕉の「奥の細道」の昔から伝統的な花として親しまれ、清楚な趣をそなえた、心にうるおいを与えるまちづくりにふさわしい花です。

郡山市の木：ヤマザクラ

樹齢が長く雄々しく強い樹木で、緑化促進木として緑あふれるまちづくりにふさわしい木です。

郡山市の鳥：カッコウ

鳴き声がそのまま鳥名になったカッコウ。野鳥の生息地に多く渡来し、自然保護の象徴ともいえる、緑のまちづくりにふさわしい鳥です。

2 郡山市総合地方卸売市場の役割

地方卸売市場は、卸売市場法に基づき開設された日常生活に不可欠な野菜、果実、魚介類などの生鮮食料品や花きを取り扱う卸売市場で、海外を含め各地から集荷されたさまざまな商品が、卸売等により小売店や飲食店などへ販売され、一般の消費者へ届けられています。

郡山市総合地方卸売市場は、福島県中央部の人々の拠点市場として建設された、全国の公設地方卸売市場において、有数の施設規模を誇る郡山市営の総合卸売市場です。

郡山市総合地方卸売市場は、流通圏域において、次の 5 つの機能を担っています

(1) 集荷及び分荷機能

豊富な品揃えと速やかな仕分けが行われます。

(2) 価格の適正化機能

公開取引による公平な競争、需要と供給に基づく公正な価格形成が行われます。

(3) 流通の円滑機能

生産者の販路の提供、迅速かつ確実な代金決済が行われます。

(4) 市民生活の安定機能

新鮮で安全な品物の安定供給が行われます。

(5) 情報の発信機能

需給に関する情報を収集して、産地や小売店などへ伝達されます。

3 市場の沿革

旧市場は、昭和 45 年に郡山市が開設者となり郡山市中央市場の名称で、現在の JR 郡山駅に近い富久山町に開場しました。

昭和 47 年には郡山市地方卸売市場と改称し、郡山市の生鮮食料品流通の中核基地として業務を行ってきましたが、施設が老朽化、狭あい化し、市場周辺の道路も慢性的な交通渋滞が発生していたことから、早急な施設の整備拡充及び移転の必要に迫られるようになりました。

平成 3 年 12 月、郡山市市場整備促進検討委員会を設置し、新市場の検討を始め、平成 8 年 12 月、新市場は第 6 次福島県卸売市場整備計画に地域拠点市場として組み込まれました。

平成 11 年 3 月、これからの高速物流時代を考慮して東北自動車道郡山南インターチェンジから約 3 分に位置する大槻町の現在地において新市場の建設工事に着手、平成 13 年 12 月施設建設工事竣工、平成 14 年 4 月 1 日郡山市を中心に周辺 30 市町村（開場当時）約 67 万 5 千人を対象に青果、水産物及び花きを供給する「郡山市総合地方卸売市場」が開場しました。

市場の略年表

昭和45年	4 月	郡山市が開設者となり、「郡山市中央市場」を富久山町に開場
昭和47年	9 月	「郡山市地方卸売市場」に改称
平成 3年	12 月	「郡山市市場整備促進検討委員会」が設置され新市場の検討を開始
平成 4年	12 月	郡山市内の 9 卸売業者が「郡山市新総合卸売市場整備促進協議会」を設立
平成 5年	3 月	郡山市新総合卸売市場整備促進協議会が発展的に解消し須賀川市内の 5 卸売業者を加えた「県中地区新総合卸売市場整備促進協議会」を設立
平成 8年	12 月	「第 6 次福島県卸売市場整備計画」に新市場を地域拠点市場として整備することが組み込まれる
平成11年	3 月	施設建築物工事着工
	8 月	県中地区新総合卸売市場整備促進協議会が発展的に解消し新市場入場予定業者で構成する「仮称郡山市総合地方卸売市場入場準備協議会」設立
平成13年	12 月	「郡山市総合地方卸売市場条例」可決、施設建築物工事竣工
平成14年	4 月	郡山市農林部内に「総合地方卸売市場管理事務所」を設置し、「郡山市総合地方卸売市場」を開場
	9 月	第 1 回「市場まつり」開催
	10 月	常陸宮両殿下御視察
平成16年	9 月	郡山市制施行 80 周年・合併 40 年記念第 4 回「市場まつり」開催
平成18年	12 月	第 1 回「市場の朝市」開催
平成21年	9 月	市場開放として「市場の朝市」を毎月開催
平成25年	2 月	開場 10 周年記念「市場まつり」開催
	7 月	学識経験者らで構成する「市場あり方検討会」を設置し、市場の運営及び市場資産の有効活用などについて協議
	11 月	第 50 回記念「市場の朝市」開催
平成26年	9 月	郡山市制施行 90 周年・合併 50 年記念第 60 回「市場の朝市」開催
平成27年	9 月	「市場あり方検討会」から市場資産の活用及び指定管理者の導入などについての提言書が提出される
平成28年	11 月	「第 9 次福島県卸売市場整備計画」にて「地域拠点市場」に位置づけられる
	12 月	卸売場の照明の LED 化に着手
平成29年	9 月	開場 15 周年記念「市場まつり」開催
平成30年	1 月	第 100 回記念「市場の朝市」開催
	3 月	郡山市総合地方卸売市場経営展望の策定
令和元年	7 月	大規模改修（冷凍・冷蔵設備、空調設備、バナナ発酵設備更新）に着手
	9 月	卸売市場の LED 化完了
	10 月	郡山市総合地方卸売市場条例使用料の改定 （売上高使用料を廃止し施設使用料（面積割）に一本化、減免措置の廃止）
令和 2年	3 月	新型コロナウイルス感染症の影響により「市場の朝市」の開催を中止
	3 月	卸売市場法の抜本的改正を踏まえ、郡山市総合地方卸売市場条例を改正 （施行日：令和 2 年 6 月 21 日）
	6 月	新しい生活様式に対応した「ドライブスルー市場」を開始
令和 3年	3 月	郡山市総合地方卸売市場経営戦略を策定
	4 月	用地活用事業により 2 事業者入場
令和 4年	3 月	大規模改修完了
	11 月	開場 20 周年記念式典・記念講演会開催
令和 5年	3 月	用地活用事業により 1 事業者入場

令和 5年	6 月	事業 3 周年を節目に「ドライブスルー市場」終了
	10 月	「市場の朝市」に替わり「市場まつり」開催
令和 6年	2 月	太陽光発電設備設置
	10 月	市制施行 100 周年記念「市場まつり」開催
令和 7年	1 月	用地活用事業により 1 事業者入場

4 市場施設の概要

(1) 名　　称：郡山市総合地方卸売市場
(2) 開 設 者：郡山市
(3) 住　　所：郡山市大槻町字向原 114 番地
(4) 取扱品目
・青 果 部：野菜、果実及びこれらの加工品
農林産加工品類、調理冷凍加工品その他生鮮食料品等
・水産物部：生鮮水産物及びその加工品
水産加工品類、調理冷凍加工品その他生鮮食料品等
・花 き 部：花き及びその加工品、花きの種子、その他生鮮食料品等
(5) 施設の規模
・竣　　工　　平成 13 年 12 月
・開　　場　　平成 14 年 4 月 1 日
・敷 地 面 積　　196,442 ㎡
・建 築 面 積　　34,532 ㎡
・延 床 面 積　　41,312 ㎡
・卸売場面積　　12,919 ㎡
・構　　造　　鉄骨造、鉄筋コンクリート造

(6) 施設の特徴
① 周辺の自然環境や景観へ配慮し、敷地内は緑化が図られ、憩いと安らぎを感じることができる空間を演出しています。
② 青果・水産物・花きの各棟の搬入口には、動力を使用せず人力で容易に開閉できる大型のシャッターを導入し、売場天井部にはハイサイドライト(高窓)を設け自然光を活用するなど、ランニングコストを低減する工夫が施されています。
また、人と構内車両との動線を明確に区別することで市場内の安全性が確保されており、水産物棟には「低温加工所」を導入し、生鮮品の品質と衛生面での管理に万全の体制を整えています。
③ 地球温暖化対策として、市場施設の省電力化や次世代エネルギーの利用促進を図るため、平成 28 年度から令和元年度にかけて卸売場の照明を LED 化し、令和元年度から令和 3 年度にかけては、環境負荷の少ない自然冷媒（オゾン層破壊係数がゼロ）や代替フロンを使用した冷凍・冷蔵設備と空調設備に更新しました。
また、令和 5 年度には太陽光発電設備を設置し、発電した電力を管理事務所の室内照明に利用するなど、温室効果ガス排出量の削減にも取り組んでいます。
④ 市場経営の安定化と新たな B to B ビジネス構築による市場活性化を推進するため用地の活用を積極的に進めています。

5 市場の構成者

（1）開　設　者：県知事の認定を受け、地方卸売市場を開設し、公正な取引のための指導・監督及び市場施設の維持管理をする者(郡山市)

（2）卸 売 業 者：市長の許可を受け、出荷者から委託された品物又は自ら買い付けた品物を市場内でせり売等により仲卸業者や買受人に販売する者(青果部 3 社・水産物部 1 社・花き部 1 社)

（3）仲 卸 業 者：市長の許可を受け、卸売業者から買受けた品物を小口に分け買受人に販売する者（青果部 5 社・水産物部 5 社・花き部 1 社）

（4）買　受　人：市長の承認を受け、市場内でせり売に参加し、卸売業者や仲卸業者から品物を買受ける者（青果部 284 人・水産物部 226 人・花き部 135 人・合計 645 人）

（5）関連事業者：市長の許可を受け、市場機能充実を図り市場利用者に便益を提供するための業務を営む者（17 社）

（業者数及び買受人数は令和 7 年 4 月 1 日現在）

6 市場の流通圏域

（1）流通圏域　22 市町村

- 福島県中部　12(郡山市、須賀川市、田村市、岩瀬郡、田村郡、石川郡)
- 〃　西部　1(猪苗代町)
- 〃　南部　8(白河市、西郷村を除く西白河郡、東白川郡)
- 〃　北部　1(本宮市)

（2）供給対象人口　約 65 万人（令和 7 年 4 月 1 日現在）

7 開場日・開場時間

(1) 市場は、次に掲げる日を除き毎日開場する。

① 日曜日（1 月 5 日及び 12 月 27 日から 12 月 30 日までの日曜日を除く）

② 国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日

③ 1 月 2 日から 1 月 4 日まで及び 12 月 31 日

④ 市長が市場業務の運営上特に必要があると認めたときは、休場日に開場し、又は休場日以外の日に休場することができる。

(2) 開場時間

午前 0 時から午後 12 時まで

(3) 販売開始時刻(せり開始時刻)

- 青 果 部：午前 7 時
- 水産物部：午前 6 時
- 花 き 部：午前 9 時

(4) 開場日数（令和 7 年）

- 青 果 部：248 日
- 水産物部：251 日
- 花 き 部：243 日

8 市場見学者

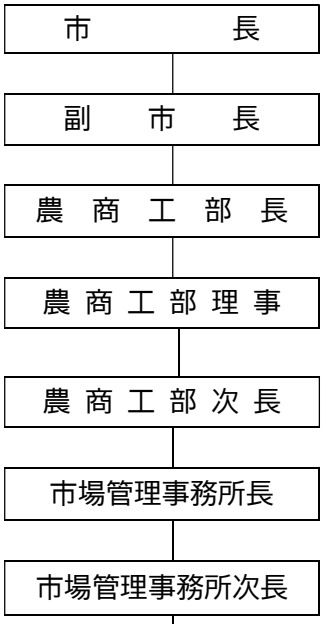
卸売市場の役割や流通の仕組みについて理解を深めていただくため、また市民に開かれた市場を目指して、小学校社会科見学等の施設見学の受け入れを行っています。

令和 6 年度実績

項　目	小学校	その他学校	一般団体	合　計
件　数	14 件(16)	2 件(2)	4 件(6)	20 件(24)
人　数	815 人(1,011)	23 人(15)	54 人(83)	892 人(1,109)

※( )内の数字は令和 5 年度実績

9 組織図・事務分掌



管理係	① 施設の維持管理に関すること。 ② 施設の使用許可に関すること。 ③ 原状変更工事に関すること。 ④ 施設使用料に関すること。 ⑤ 施設の利活用に関すること。

事業係	① 所内の予算、決算及び庶務に関すること。 ② 卸売業者、仲卸業者及び関連事業者の許可等に関すること。 ③ 買受人の承認等に関すること。 ④ 市場運営協議会に関すること。 ⑤ 売買取引等に係る統計資料に関すること。 ⑥ 売買取引に係る監視及び指導に関すること。 ⑦ 売買取引に係る各種届出及び報告に関すること。 ⑧ 市場利活用事業に関すること。 ⑨ 市場組合及び入場業者との連絡調整に関すること。

10 市場運営協議会

市場運営協議会は、市場の適正かつ円滑な運営を図るため、郡山市総合地方卸売市場条例第 82 条に基づき設置された機関で、委員数は 18 名以内、委員の任期は 2 年です。

郡山市総合地方卸売市場運営協議会委員

令和 7 年 7 月 1 日現在

（現任期：令和 6 年 12 月 4 日～令和 8 年 12 月 3 日）

氏　名	選任区分	所属及び役職等
阿 部　吉 作	卸 売 業 者	㈱郡山大新青果　代表取締役社長
石 田　英 之	学識経験者	㈱アプレックス　代表取締役
岩 崎　壮 宏	卸 売 業 者	㈱山一中央青果卸売市場　取締役社長
遠 藤　一 弥	卸 売 業 者	㈱郡山水産　代表取締役社長
大 沼　由 弘	利害関係者	㈱鈴畜中央ミート　代表取締役社長
小野田　弘明	利害関係者	（公社）福島県トラック協会　県中支部　支部長
加藤　満喜子	利害関係者	福島さくら農業協同組合郡山地区女性部　部長
菅 野　栄 一	卸 売 業 者	郡山花き㈱　代表取締役社長
國 分　靖 元	卸 売 業 者	㈱マルケイ青果市場　代表取締役社長
小 林　裕 子	消　費　者	郡山食品工業団地協同組合　理事長 ㈱福豆屋　代表取締役
関　根　　力	利害関係者	㈱ヨークベニマル　鮮魚部シニアアドバイザー
則 藤　孝 志	学識経験者	国立大学法人福島大学　食農学類　准教授
増 子　寛 治	買　受　人	郡山海産物商業協同組合　理事長
増 子　隆 久	仲 卸 業 者	マスキン青果㈱代表取締役
水 野　時 子	学識経験者	郡山女子大学　非常勤講師
山ノ井　秀夫	仲 卸 業 者	郡山市場水産仲卸会
渡　邉　　登	学識経験者	㈱東邦銀行　大槻支店・希望ヶ丘支店・郡山総合卸市場支店　支店長
渡 部　義 弘	利害関係者	㈱エフコム　理事

※敬称略、50 音順

11 入場業者

（R7.7.1 現在）

部門	区分	会　社　名	代　表　者　名
青果部	卸	株式会社山一中央青果卸売市場	岩 崎　　学
		株式会社マルケイ青果市場	國 分　靖 元
		株式会社郡山大新青果	阿 部　吉 作
	仲卸	マスキン青果株式会社	増 子　隆 久
		株式会社大慶青果	増 岡　芳 文
		株式会社丸青過足青果	過 足　美智子
		山一ベジフル株式会社	岩崎　多喜子
		有限会社アケボノ青果	永 島　紀 俊
水産物部	卸	株式会社郡山水産	遠 藤　一 弥
	仲卸	株式会社八代水産	八 代　晴 意
		株式会社東心水産	山ノ井　一 也
		株式会社郡山第一水産	土 屋　常 正
		株式会社山吉	山 吉　隼 人
		株式会社共栄水産	庄 子　信 夫
花き部	卸	郡山花き株式会社	菅 野　栄 一
	仲卸	株式会社花きち	渡 辺　佳 子
関連事業者		郡山冷蔵製氷株式会社	安 藤　　昇
		株式会社郡山市場配送センター	森　　克 幸
		株式会社ミヤパック郡山営業所	曽 我　和 彦
		株式会社鈴畜中央ミート	大 沼　由 弘
		株式会社福島中央鶏卵市場	室野井　豪 二
		郡山海産物商業協同組合	増 子　寛 治
		有限会社丸大商事	上ノ内　信 之
		株式会社丸佳	渡 邉　佳 彦
		株式会社フローラル・ビュー	渡 辺　忠 良
		有限会社市場食堂	会 田　裕 一
		郡山市総合地方卸売市場精算株式会社	遠 藤　信 弥
		株式会社ワイ・ピー・シー	矢野倉　健
		株式会社マルエム	過 足　和 茂
		東日本フード株式会社	辰 田　浩 二
		株式会社フィオレピア	鈴 木　隆 則
		株式会社 OHANA LINE	大 戸　誠 一
		あさかの Fresh 株式会社	過 足　和 茂

※敬称略

12 令和７年度郡山市総合地方卸売市場特別会計予算

《歳入の部》　（単位：千円）

科　　目	予　算　額	説　　明
使用料及び手数料	273,129	
使用料	273,127	施設使用料、占用料
手数料	2	車庫証明手数料
繰入金	524,160	
一般会計繰入金	524,160	
諸収入	137,176	
雑入	137,176	私用光熱水料 私用電話料、その他
合　　計	934,465	

《歳出の部》　（単位：千円）

科　　目	予　算　額	説　　明
総務費	434,978	
総務管理費	362,570	管理事務費、職員給与費
施設費	72,408	市場施設改修費
公債費	499,487	
公債費	499,487	償還元金、償還利子
合　　計	934,465	

13 市場施設使用料

種別		金額	
卸売場使用料	青果部	使用面積の合計が500平方メートル以下の場合	1平方メートルにつき　月額890円
		使用面積の合計が500平方メートルを超え1,500平方メートル以下の場合	1平方メートルにつき　月額445円
		使用面積の合計が1,500平方メートルを超える場合	1平方メートルにつき　月額223円
	水産物部	使用面積の合計が500平方メートル以下の場合	1平方メートルにつき　月額996円
		使用面積の合計が500平方メートルを超え1,500平方メートル以下の場合	1平方メートルにつき　月額498円
		使用面積の合計が1,500平方メートルを超える場合	1平方メートルにつき　月額249円
	花き部	使用面積の合計が500平方メートル以下の場合	1平方メートルにつき　月額862円
		使用面積の合計が500平方メートルを超える場合	1平方メートルにつき　月額431円
仲卸売場使用料	青果部	1平方メートルにつき　月額	905円
	水産物部	1平方メートルにつき　月額	1,367円
	花き部	1平方メートルにつき　月額	901円
買荷保管所使用料	青果部	1平方メートルにつき　月額	400円
	水産物部	1平方メートルにつき　月額	385円
	花き部	1平方メートルにつき　月額	370円
倉庫使用料	青果部	1平方メートルにつき　月額	489円
	水産物部	1平方メートルにつき　月額	450円
	花き部	1平方メートルにつき　月額	375円
冷蔵庫使用料	青果部	1平方メートルにつき　月額	707円
	水産物部	1平方メートルにつき　月額	896円
加工施設使用料	青果部	1平方メートルにつき　月額	465円
	水産物部（低温）	1平方メートルにつき　月額	859円
	水産物部	1平方メートルにつき　月額	482円
バナナ発酵棟使用料		1平方メートルにつき　月額	567円
業者事務所使用料		1平方メートルにつき　月額	651円
関連商品売場使用料		1平方メートルにつき　月額	632円
駐車場使用料		1台につき　月額	1,000円
空地使用料		1平方メートルにつき　月額	70円

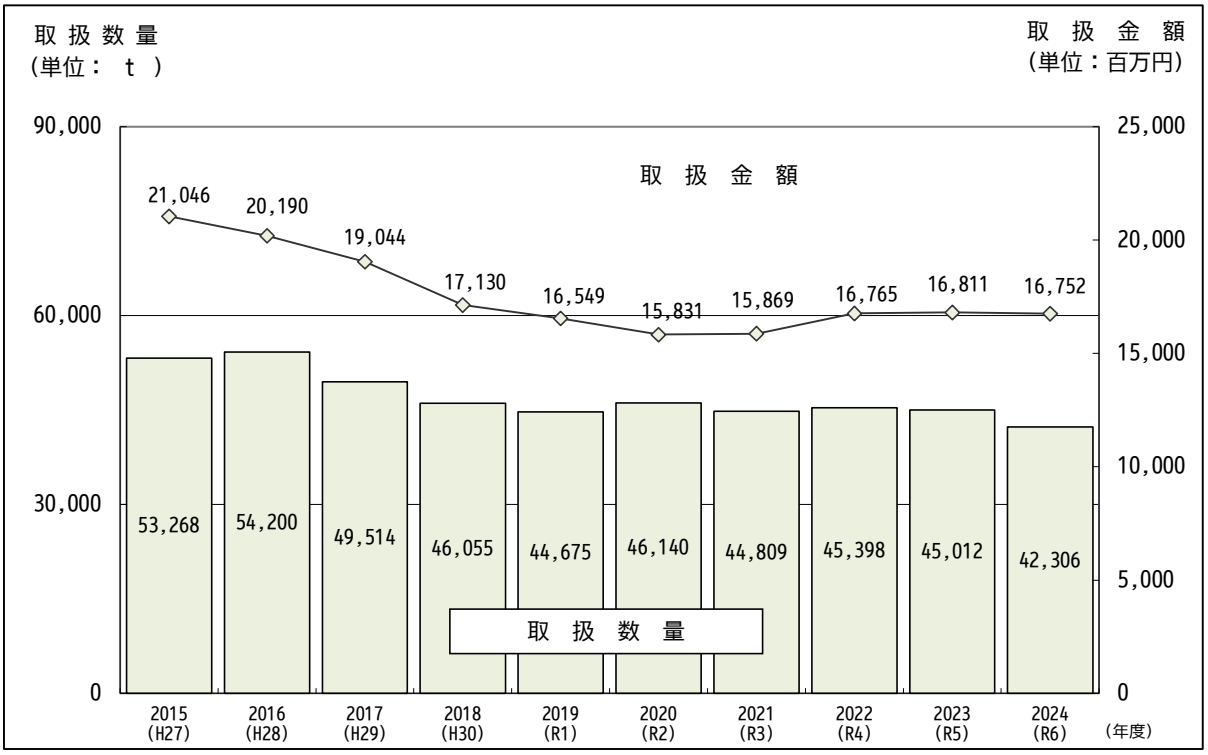
備考

1 使用面積に1平方メートル未満の端数があるときは、これを1平方メートルとして計算する。

2 使用期間に1月に満たない日数があるときは、月額使用料をその月の日数で除した額に、当該日数を乗じて得た額とする。

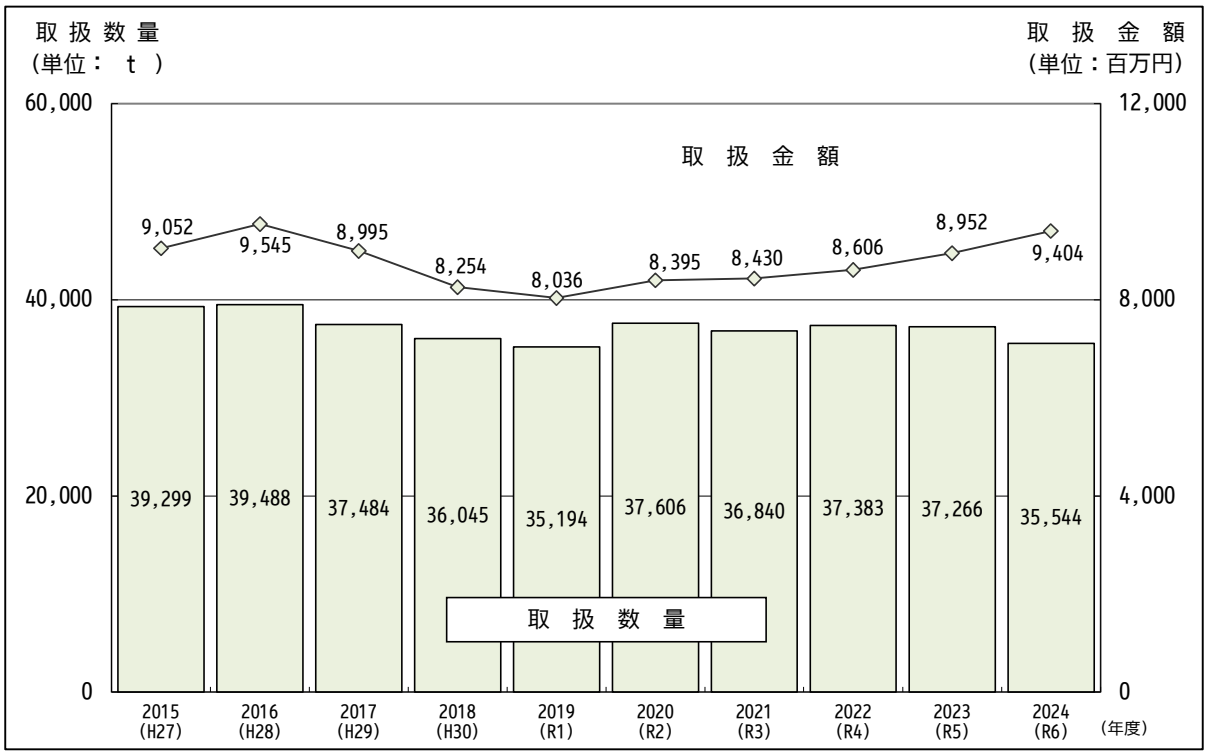
14 部門別・年度別取扱高推移表(過去10年)

(1) 青果部・水産物部・花き部合計

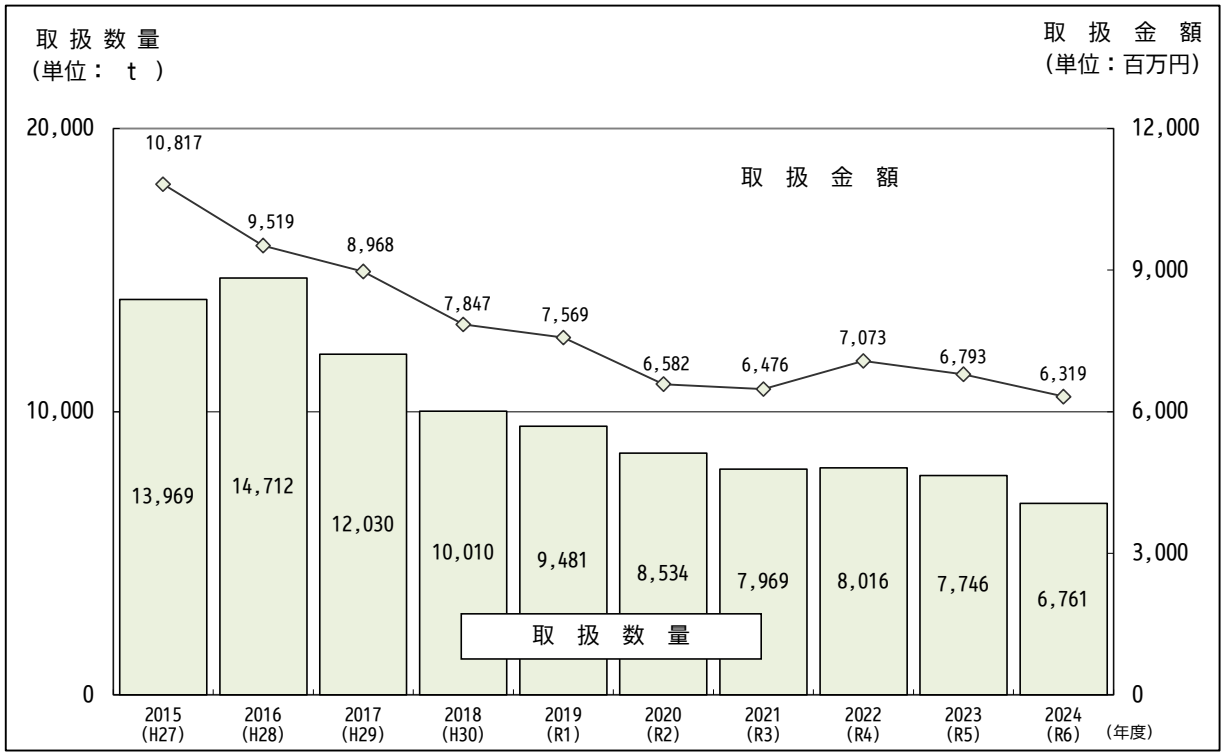


※取扱数量は花きの数量を除く

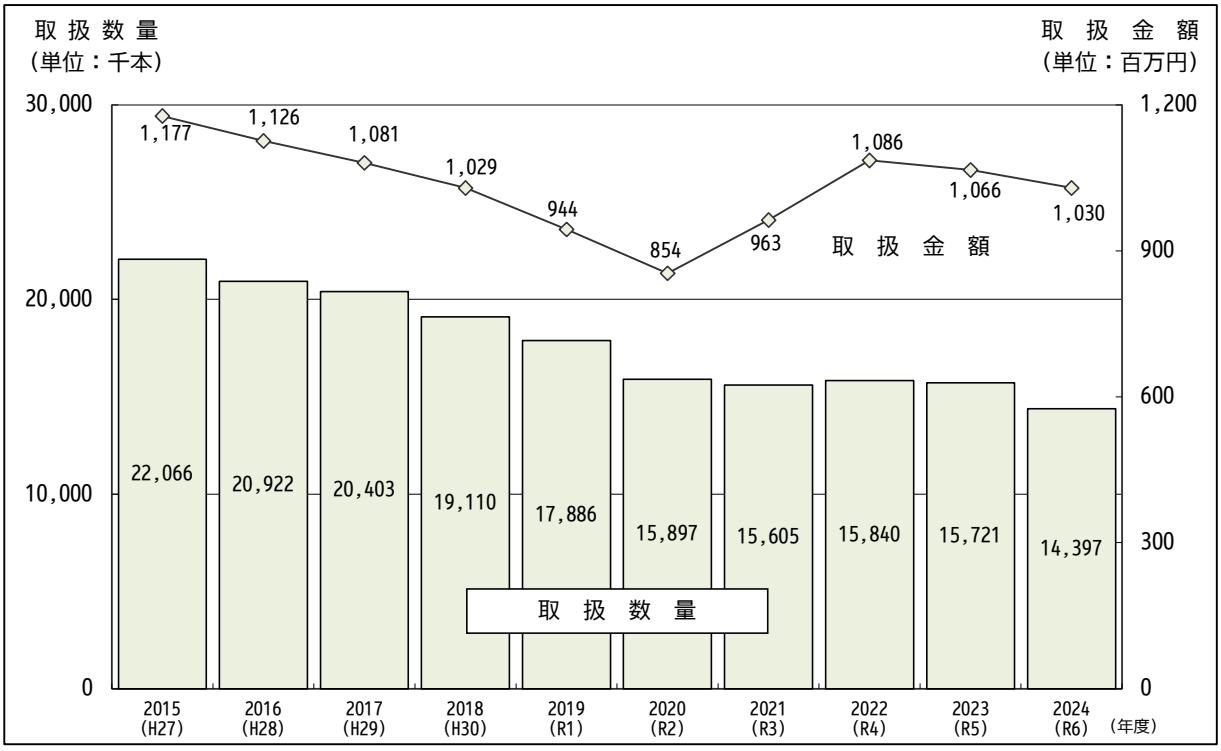
(2) 青果部



(3) 水産物部


取 扱 数 量
(単位： t)
取 扱 金 額
(単位：百万円)
20,000
10,000
0
12,000
9,000
6,000
3,000
0
10,817
9,519
8,968
7,847
7,569
6,582
6,476
7,073
6,793
6,319
取 扱 金 額
13,969
14,712
12,030
10,010
9,481
8,534
7,969
8,016
7,746
6,761
取 扱 数 量
2015 (H27)
2016 (H28)
2017 (H29)
2018 (H30)
2019 (R1)
2020 (R2)
2021 (R3)
2022 (R4)
2023 (R5)
2024 (R6)
(年度)

(4) 花き部

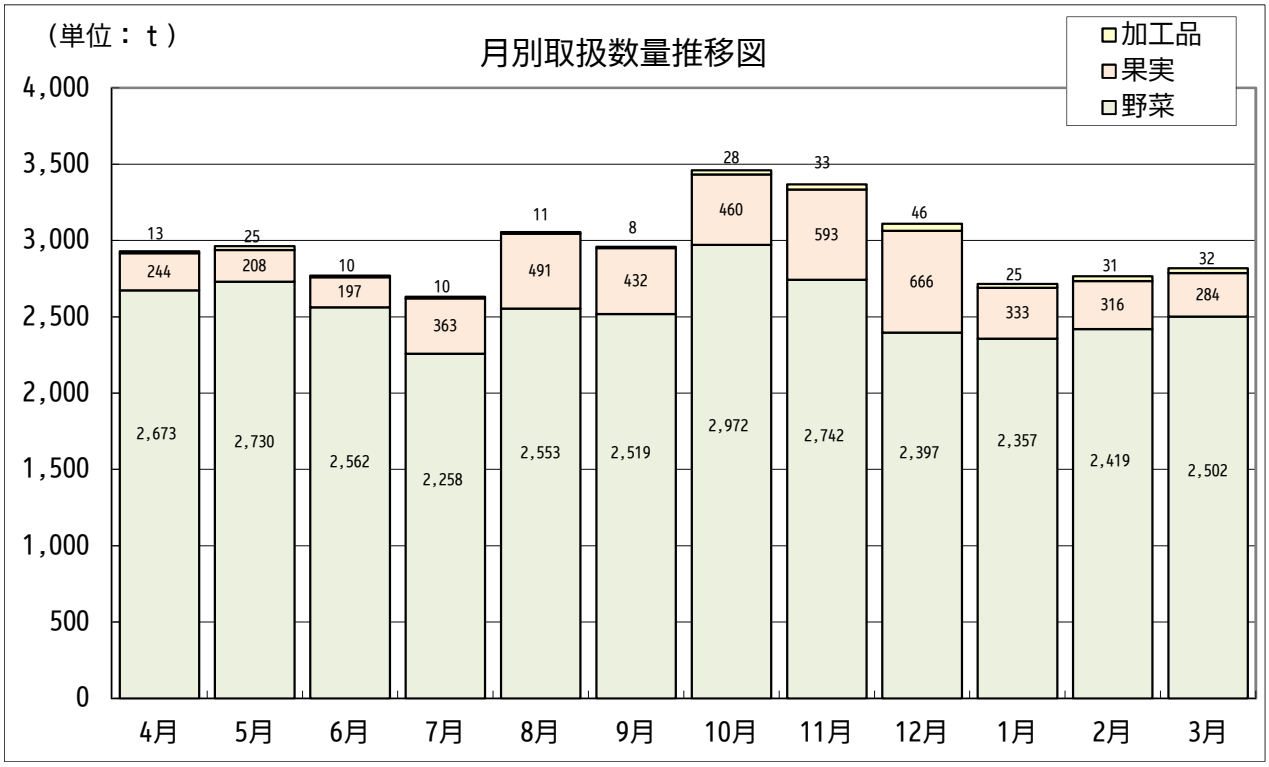

取 扱 数 量
(単位：千本)
取 扱 金 額
(単位：百万円)
30,000
20,000
10,000
0
1,200
900
600
300
0
1,177
1,126
1,081
1,029
944
854
963
1,086
1,066
1,030
取 扱 金 額
22,066
20,922
20,403
19,110
17,886
15,897
15,605
15,840
15,721
14,397
取 扱 数 量
2015 (H27)
2016 (H28)
2017 (H29)
2018 (H30)
2019 (R1)
2020 (R2)
2021 (R3)
2022 (R4)
2023 (R5)
2024 (R6)
(年度)

15 令和６年度取扱実績

(1) 青果部

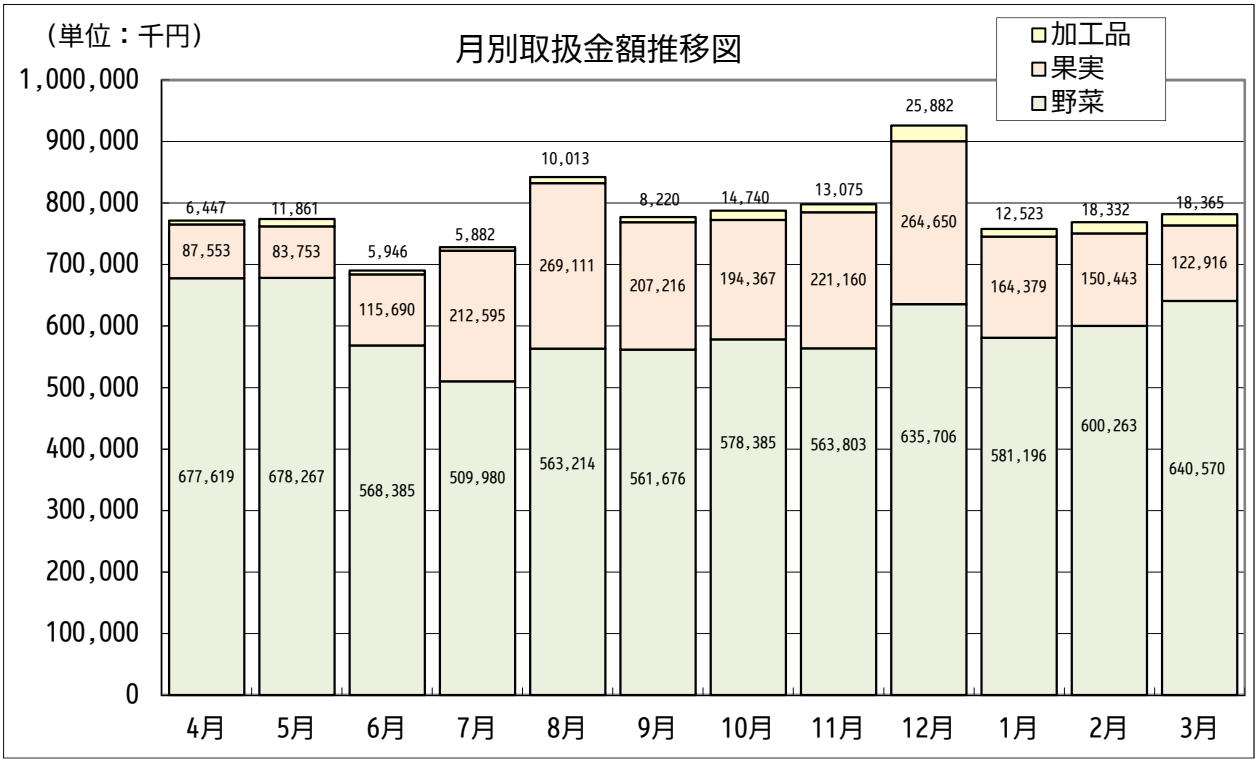
区　　分		R6 4月	5月	6月	7月	8月
開場日数（日）		21	21	21	21	21
野　菜	数量（ t ）	2,673	2,730	2,562	2,258	2,553
	金額（千円）	677,619	678,267	568,385	509,980	563,214
	平均単価(円/kg)	254	248	222	226	221
果　実	数量（ t ）	244	208	197	363	491
	金額（千円）	87,553	83,753	115,690	212,595	269,111
	平均単価(円/kg)	359	403	587	586	548
加工品	数量（ t ）	13	25	10	10	11
	金額（千円）	6,447	11,861	5,946	5,882	10,013
	平均単価(円/kg)	496	474	595	588	910
総　計	数量（ t ）	2,931	2,963	2,769	2,631	3,054
	金額（千円）	771,619	773,881	690,021	728,458	842,338
1日平均 取 扱 高	数量（ t ）	140	141	132	125	145
	金額（千円）	36,744	36,851	32,858	34,688	40,111
	平均単価(円/kg)	263	261	249	278	276

※各項目の数値を四捨五入しているため合計と一致しない場合がある



9月	10月	11月	12月	R7 1月	2月	3月	総　計
21	22	21	21	19	19	21	249
2,519	2,972	2,742	2,397	2,357	2,419	2,502	30,684
561,676	578,385	563,803	635,706	581,196	600,263	640,570	7,159,064
223	195	206	265	247	248	256	233
432	460	593	666	333	316	284	4,587
207,216	194,367	221,160	264,650	164,379	150,443	122,916	2,093,832
480	423	373	397	494	476	433	456
8	28	33	46	25	31	32	273
8,220	14,740	13,075	25,882	12,523	18,332	18,365	151,286
1,028	526	396	563	501	591	574	554
2,959	3,461	3,367	3,109	2,715	2,767	2,818	35,544
777,111	787,492	798,038	926,237	758,098	769,038	781,851	9,404,182
141	157	160	148	143	146	134	143
37,005	35,795	38,002	44,107	39,900	40,476	37,231	37,768
262	228	238	298	279	278	278	265

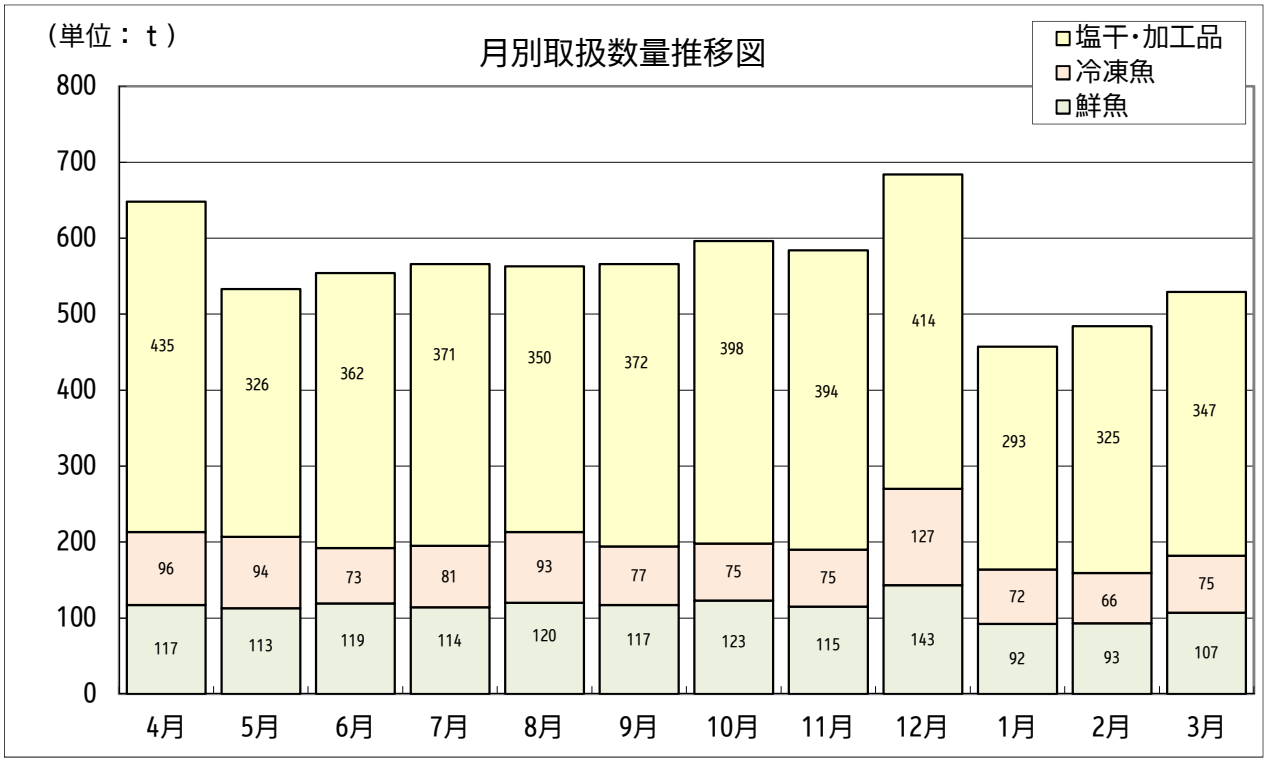
※各項目の数値を四捨五入しているため合計と一致しない場合がある



（2）水産物部

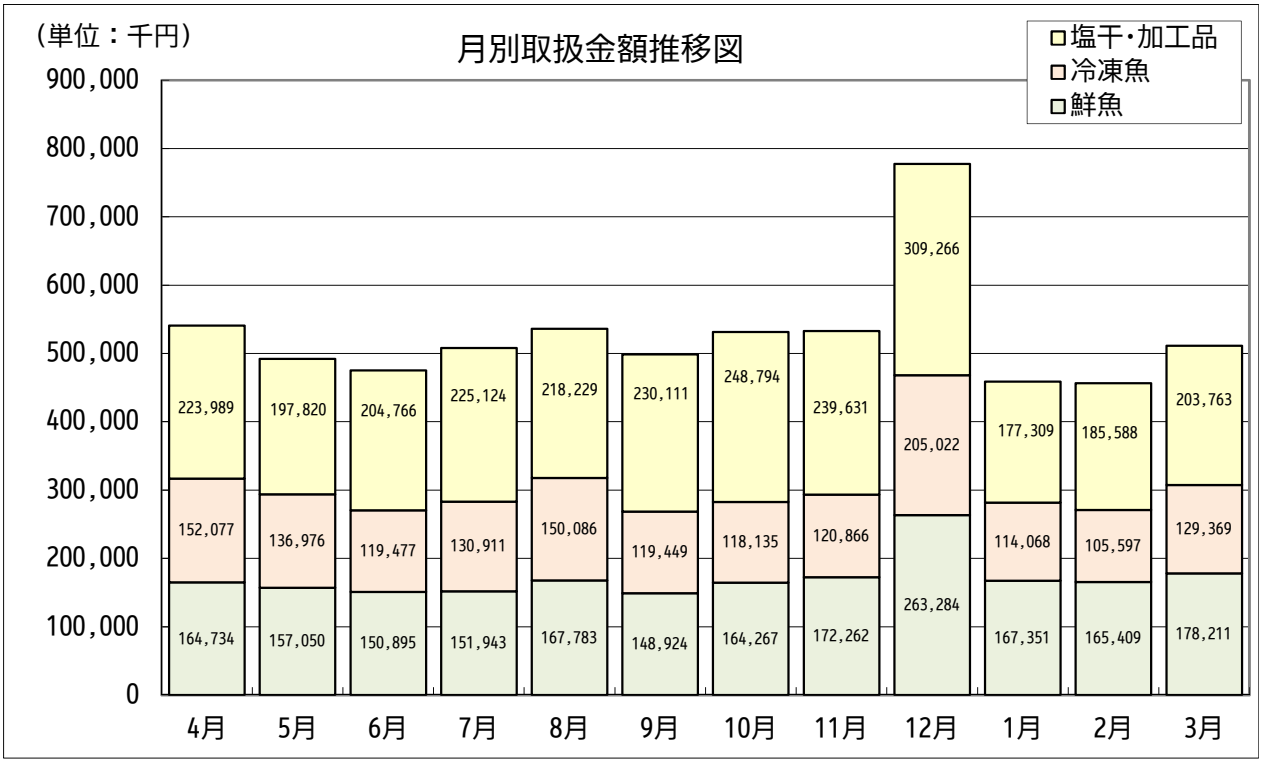
区　　分		R6　4月	5月	6月	7月	8月
開場日数（日）		21	21	21	22	21
鮮　魚	数量（ t ）	117	113	119	114	120
	金額（千円）	164,734	157,050	150,895	151,943	167,783
	平均単価(円/kg)	1,408	1,390	1,268	1,333	1,398
冷凍魚	数量（ t ）	96	94	73	81	93
	金額（千円）	152,077	136,976	119,477	130,911	150,086
	平均単価(円/kg)	1,584	1,457	1,637	1,616	1,614
塩干・加工品	数量（ t ）	435	326	362	371	350
	金額（千円）	223,989	197,820	204,766	225,124	218,229
	平均単価(円/kg)	515	607	566	607	624
総　計	数量（ t ）	647	533	554	566	563
	金額（千円）	540,800	491,847	475,138	507,978	536,098
1日平均 取 扱 高	数量（ t ）	31	25	26	26	27
	金額（千円）	25,752	23,421	22,626	23,090	25,528
	平均単価(円/kg)	831	937	870	888	945

※各項目の数値を四捨五入しているため合計と一致しない場合がある



9月	10月	11月	12月	R7 1月	2月	3月	総　計
21	22	21	22	21	21	20	254
117	123	115	143	92	93	107	1,373
148,924	164,267	172,262	263,284	167,351	165,409	178,211	2,052,113
1,273	1,336	1,498	1,841	1,819	1,779	1,666	1,495
77	75	75	127	72	66	75	1,002
119,449	118,135	120,866	205,022	114,068	105,597	129,369	1,602,033
1,551	1,575	1,612	1,614	1,584	1,600	1,725	1,599
372	398	394	414	293	325	347	4,387
230,111	248,794	239,631	309,266	177,309	185,588	203,763	2,664,391
619	625	608	747	605	571	587	607
567	596	583	683	457	484	529	6,761
498,484	531,197	532,759	777,572	458,728	456,594	511,343	6,318,537
27	27	28	31	22	23	26	27
23,737	24,145	25,369	35,344	21,844	21,743	25,567	24,876
879	894	906	1,140	993	945	983	921

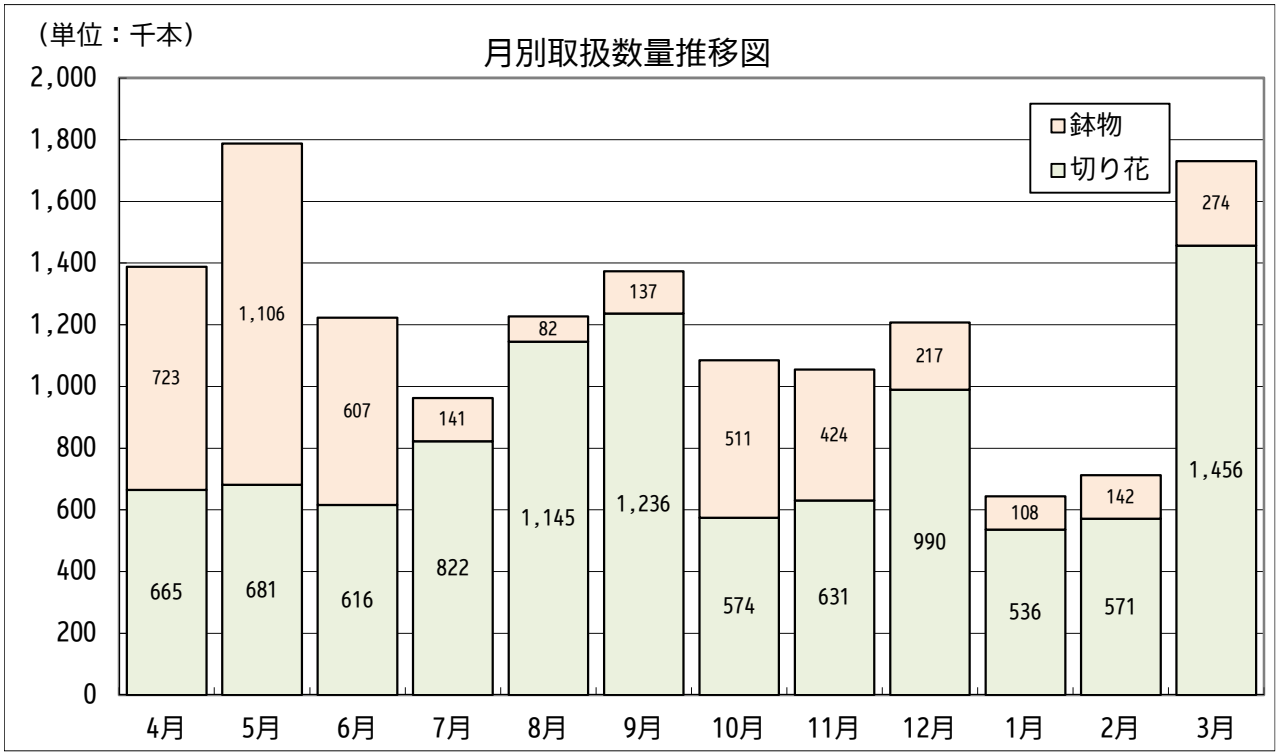
※各項目の数値を四捨五入しているため合計と一致しない場合がある



（3）花き部

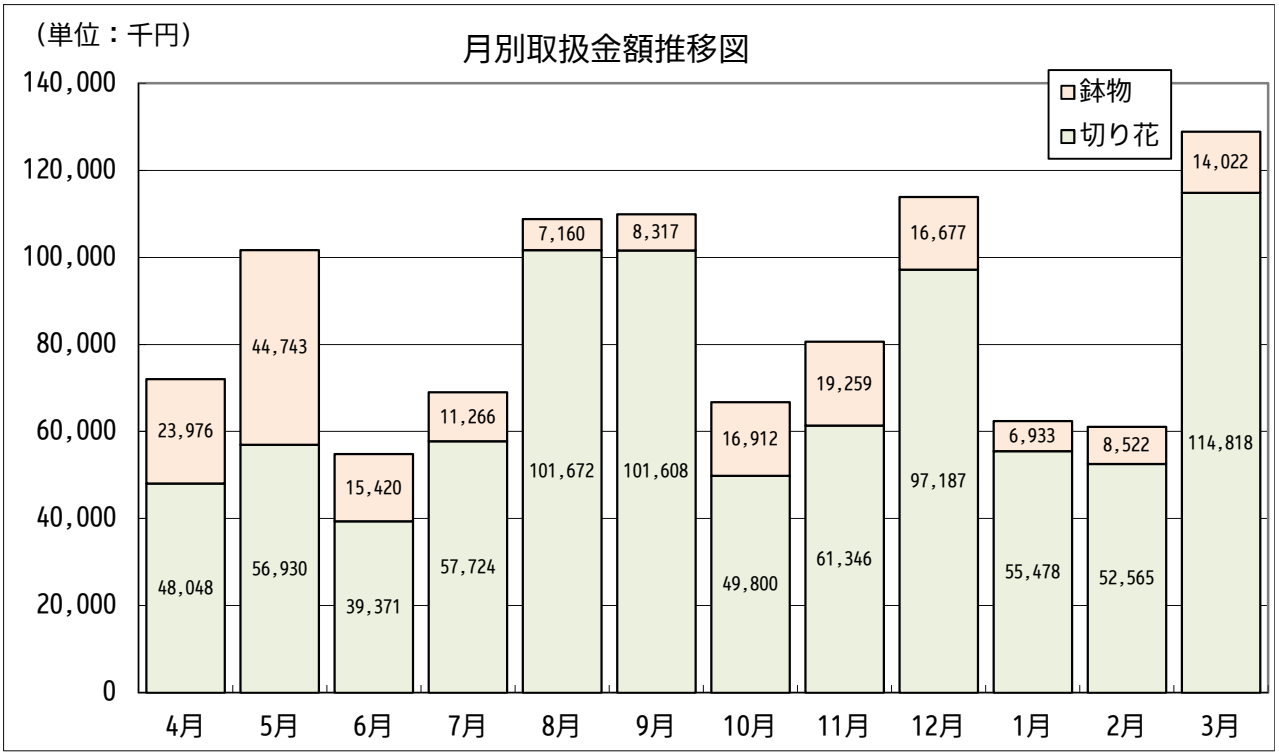
区　　分		R6　4月	5月	6月	7月	8月
開場日数（日）		21	21	19	21	19
切り花	数量（千本）	665	681	616	822	1,145
	金額（千円）	48,048	56,930	39,371	57,724	101,672
	平均単価(円/本)	72	84	64	70	89
鉢　物	数量（千本）	723	1,106	607	141	82
	金額（千円）	23,976	44,743	15,420	11,266	7,160
	平均単価(円/本)	33	40	25	80	87
総　計	数量（千本）	1,389	1,788	1,223	963	1,227
	金額（千円）	72,023	101,673	54,792	68,990	108,832
1日平均 取 扱 高	数量（千本）	66	85	64	46	65
	金額（千円）	3,430	4,842	2,884	3,285	5,728
	平均単価(円/本)	52	57	45	71	88

※各項目の数値を四捨五入しているため合計と一致しない場合がある



9月	10月	11月	12月	R7 1月	2月	3月	総　計
20	21	21	19	18	19	22	241
1,236	574	631	990	536	571	1,456	9,924
101,608	49,800	61,346	97,187	55,478	52,565	114,818	836,546
82	87	97	98	104	92	79	84
137	511	424	217	108	142	274	4,474
8,317	16,912	19,259	16,677	6,933	8,522	14,022	193,207
61	33	45	77	64	60	51	43
1,373	1,085	1,056	1,207	644	712	1,730	14,397
109,925	66,712	80,605	113,863	62,410	61,087	128,840	1,029,753
69	52	50	64	36	37	79	60
5,496	3,177	3,838	5,993	3,467	3,215	5,856	4,273
80	61	77	94	96	87	74	71

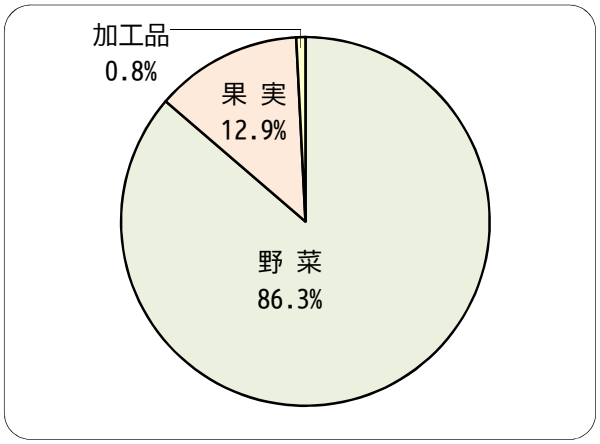
※各項目の数値を四捨五入しているため合計と一致しない場合がある



（4）部門別取扱数量・取扱金額対比表

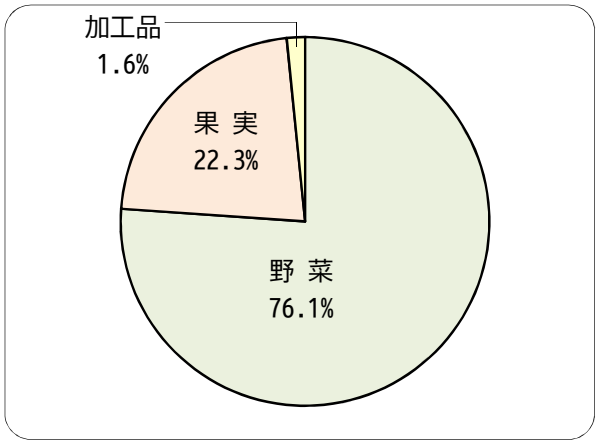
○青果部品目別取扱数量

野　　菜	30,684 t
果　　実	4,587 t
加　工　品	273 t



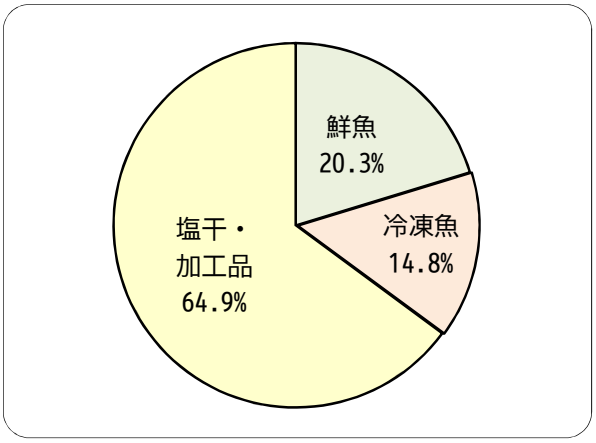
○青果部品目別取扱金額

野　　菜	7,159,064 千円
果　　実	2,093,832 千円
加　工　品	151,286 千円



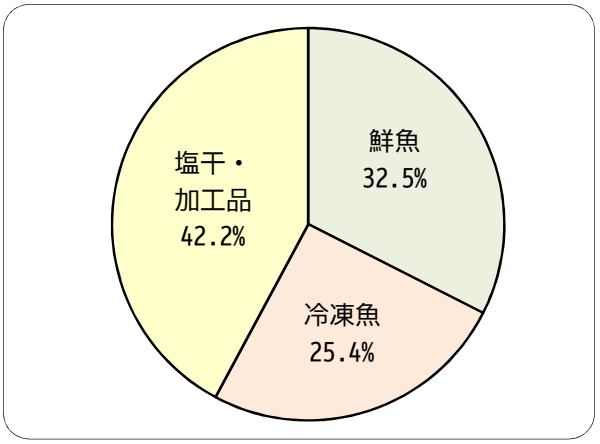
○水産物部品目別取扱数量

鮮　　魚	1,373 t
冷　凍　魚	1,002 t
塩干・加工品	4,387 t



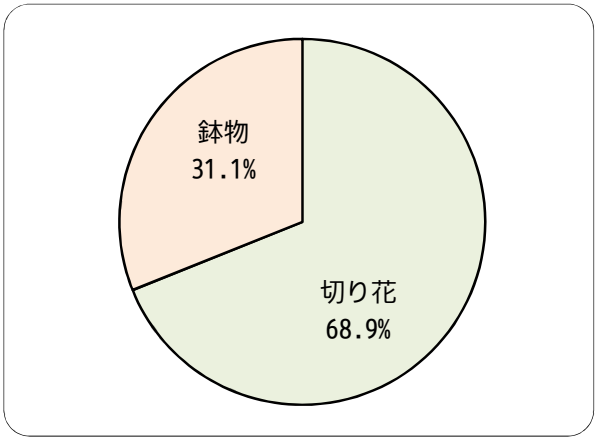
○水産物部品目別取扱金額

鮮　　魚	2,052,113 千円
冷　凍　魚	1,602,033 千円
塩干・加工品	2,664,391 千円



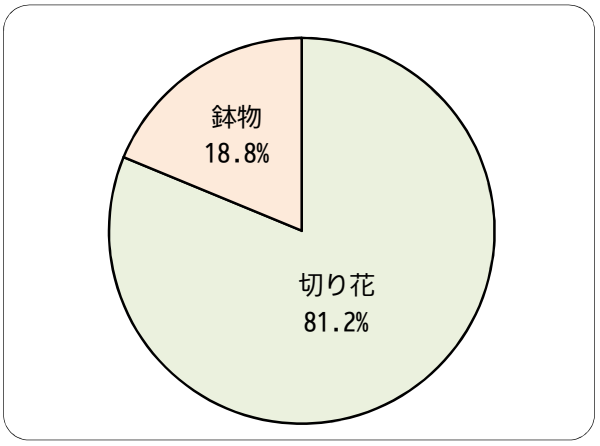
○花き部品目別取扱数量

切　り　花	9,924 千本
鉢　　物	4,474 千本



○花き部品目別取扱金額

切　り　花	836,546 千円
鉢　　物	193,207 千円



16 令和 6 年度市場利活用促進事業

卸売市場の役割を周知するとともに、消費拡大による市場活性化を目指し、各種事業を実施しています。

(1) こどもまつり連携イベント　　5/5(日)

「郡山市こどもまつり」の開催に併せて、市場見学ツアーと市場のフルーツなどが当たる抽選会を開催しました。

令和 6 年度は抽選会に 875 人、見学ツアーに 93 人の計 968 人が参加しました。

市場見学ツアー

抽選会

(2) 夏休み市場たんけん隊　　7/27(土)

小学校の夏休み期間に、こおりやま広域圏在住の小学生と保護者を対象とした夏休み市場たんけん隊を開催しました。

大型冷蔵庫などの施設やマグロの解体、せりなどを見学し楽しく学びました。

令和 6 年度は、小学生・保護者 13 組 39 人が参加しました。(申込数 93 組)

青果棟の見学

マグロの解体

（3）市場料理教室　　9/21(土)

小学生と保護者向けの料理教室を開催しています。
市場内のクッキングルームで、市場に流通する魚や青果を使った料理を作ります。
令和 6 年度のメニューは、「いわしどんぶり」と「ほうれん草のチーズ蒸しパン」の２品で、小学生と保護者 10 組 22 人が参加しました。（申込数 25 組）

調理中の様子

試食中の様子

（4）市場まつり　10/27(日)

「市場まつり」は、毎月恒例だった「市場の朝市」に替わり、令和 5 年度から年 1 回開催しています。
令和 6 年度は、市制施行 100 周年記念事業として、従来の水産棟・管理関連店舗棟に加え、青果棟も会場としました。
県産水産物、野菜等の物販や、芋煮等の飲食物の提供、せりの体験等様々なイベントでにぎわい、約 11,000 人(前年比 約 2,500 人増)が来場しました。

会場の様子

せりの体験

（5）大人のスイーツ作り教室　12/21(土)

市制施行 100 周年記念事業として、市場内のクッキングルームで、市場に流通する果実を使った大人向けのスイーツ作り教室を開催しました。

メニューは、米粉のロールケーキで、15 人が参加しました。（申込数 153 人）

（6）フラワーアレンジメント教室　1/25(土)

福島県産の生花などを使ったフラワーアレンジメント教室を開催しています。

令和 6 年度は、小学生・保護者 15 組 36 人が参加し、福島県産のラナンキュラスなどを使い各々が個性豊かな作品を作りました。（申込数 52 組）

フラワーアレンジメント教室の様子

完成したフラワーアレンジメント

（7）簡単レシピ

若い世代の魚離れを防ぐため、郡山女子大をはじめ様々な団体と協力しながら魚の簡単レシピを開発し、ウェブで公開しました。

また、若い世代に認知してもらえるよう、デモ調理や SNS 発信を行いました。

・こおりやま SNS プロモーションアンバサダーによるデモ調理およびインスタ配信（約 3,600 いいね）

・福島ファイヤーボンズのチアリーダーズによるデモ調理およびウェブ公開

（令和4年撮影）

市場概要

令和7年7月1日作成

郡山市農商工部総合地方卸売市場管理事務所

〒963-0201　福島県郡山市大槻町字向原114番地
TEL：024-961-1140　FAX：024-961-1124
E-mail：sijoukanri@city.koriyama.lg.jp

●総合地方卸売市場管理事務所(郡山市ウェブサイト)
https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/115/

●卸売市場紹介動画「卸売市場ってどんなところ？」
https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/115/62757.html

みんなの文字®
この制作物は、みんなの文字を使用しています。
みんなの文字は、一般社団法人UCDAが「読みやすさ」を認証した書体です。

樂都郡山
東北のウィーン